



令和5年度さいたま市立上木崎小学校学校評価アンケートから

令和5年度の本校の教育活動について、保護者の皆様にアンケートによる評価をお願いいたしましたところ、多くのご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。また、本校児童と教職員にも同様なアンケート評価を行い、その回答結果を集約しました。(裏面参照) 記述式のご意見欄においても、貴重なご意見を多くいただきました。

これらの結果やご意見をもとに来年度の教育活動について検討し、よい評価をいただいている点についてはさらなる創意工夫を加え充実させていくとともに、改善すべき点を明確にして、具体的な対策を講じてまいります。

なお、評価(A・B・C)については、保護者アンケートにおける「十分できている・おおむねできている」の割合に基づいて出しています。

「十分できている・おおむねできている」の割合
90%以上・・・・・・・・A
65%～89%・・・・B
64%以下・・・・・・・・C

1 生活全般について①—④・⑱



評価	B
----	---

- あいさつは本校が重点的に取り組んでいる事項の一つです。昨年度に比べると児童は「十分できている」の割合が7ポイント向上しました。今後も教職員があいさつを率先垂範するとともに、各学級や縦割りグループでのあいさつ運動を継続していきます。また、毎学期始めに実施している登下校指導の期間にもあいさつの指導を行います。保護者の皆様、地域の皆様と一緒に挨拶の輪を広げていきたいと考えています。
- 今後も教職員全体で生徒指導の徹底といじめ防止、教育相談の充実に向けて、年度当初に「上木崎小生徒指導マニュアル」に基づく共通理解を図ります。
- 年度初めの学年便りに学校のきまりを掲載し、保護者・児童にも周知を図ります。
- 毎月の生徒指導委員会では、児童の実態把握と組織的対応の共通理解と共通行動を図ります。各学年の児童の実態と課題及び対応について報告・連絡・検討するとともに、対応後の状況についても見取りの結果を教職員全体で情報共有・共通理解していきます。状況に応じて臨時の委員会やケース会議を開き、早期発見と早期対応に努めるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、さわやか相談員との連携も密にとり、きめ細やかな生徒指導、教育相談を実践します。

2 学習指導について⑤—⑨・⑲

評価	B
----	---

- 学習規律についての項目の値が昨年度に比べ低下している結果になりました。特に児童用タブレットの扱い方に関して、規律がしっかりしていないとの意見が多かったです。今後、生徒指導部、ICT教育推進部を中心として、タブレットの利用に関する校内のルールをさらに明確にし、全校で共通した指導を行ってまいります。
- ・【集中して学習に取り組む・授業に楽しく取り組む・授業の内容をよく理解することができる】の3項目についての児童の肯定的な回答が94%以上となり、昨年度と比較して「十分できている」の値が多くなっています。今後もタブレットPCの効果的な活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図るため校内研修を推進するとともに、高学年において9教科担任制による指導を実施し、授業の質の向上と児童の学習内容の理解度・定着度の向上と学びの高度化を図ります。

3 子どもの健康・安全について⑩—⑬

評価

B

- 校庭利用のルールや廊下歩行を徹底し、安全に生活できるようにしていきます。
- 体育の授業において十分な運動量の確保と技能の向上に努めます。体育授業や各種運動キャンペーンを通して、児童が運動することの楽しさを味わい、進んで運動に親しもうとする意欲を高め、体力の向上を図ります。
- 避難訓練を計画的に実施するとともに、交通安全教室、子ども自転車運転免許講習会、防犯教室、薬物乱用防止教室などを通し、危機回避・健康・安全意識を高め、正しい判断力と事故を未然に防ぐ力を育てます。
- 教職員による登下校指導において、登下校中の安全指導を継続して行っていきます。ぜひ、ご家庭でも安全な登下校についてご指導ください。

4 地域・家庭との連携について⑭—⑯

評価

B

- 今年度の学校評価では例年よりも保護者のみなさんの「わからない」の回答が多かったです。今後も学校ホームページ等で学校の様子を届けるとともに、例えば、ノートを持ち帰り保護者に見てもらうことで、授業の様子を知っていただくなどの方法で、学校の様子を知らせてまいります。授業参観、学校公開以外でも、保護者の方には来校いただいて、学校や学級の様子をご覧いただくことができます。事前に担任までお知らせください。
- 今後も授業参観・懇談会や学校行事、学校公開日などの実施方法、内容について工夫し、充実したものとなるように検討してまいります。
- 地域や保護者の皆様からのご意見・ご要望などに速やかに対応し、教育活動の改善と充実に生かしていくよう努めます。また、学校運営協議会を基幹に計画的・協働的な教育活動を推進・実践します。

5 教育目標・経営方針について⑰・⑳

評価

B

- 教育目標達成を目指し、全教職員が共通理解のもと意図的、計画的、組織的な教育活動を実践していきます。

学校教育目標

「心身ともに健やかな子の育成」

目指す児童像

○やさしく <思いやりのある子【豊かな心】>

○かしこく <自ら学び考え、表現する子【問題解決能力・表現力】>

○たくましく <力強く活動する子【健康な体力】>

- 学校では、業務改善の一環として、学校への電話や来校の対応を、勤務時間の8:20~16:50でお願いしております。今後ご理解とご協力をお願いいたします。